

平成19年生駒市教育委員会第12回定例会会議録

1 日 時 平成19年12月21日(金) 午後3時30分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

- (1) 平成19年生駒市議会第5回(12月)定例会提出議案の結果について
- (2) 平成20年4月教職員人事異動方針について
- (3) 生駒市学校給食検討委員会第1次報告について

4 出席委員

委員長	中 井 公 人	委員(委員長職務代理者)	中 田 和 子
委員	村 田 浩 子	教育長	早 川 英 雄

5 欠席委員 なし

6 事務局職員出席者

教育総務部長	中 田 好 昭	生涯学習部長	長 田 二 郎
教育総務課長	峯 島 妙	教育指導課長	西 井 久 之
人権教育課長	宿 賀 忍	学校給食センター所長	奥 谷 茂 治
生涯学習振興課長	奥 村 直 幸	女性青少年課長	細 川 隆 庸
中央公民館長	松 本 裕 孝	芸術会館長	行 元 政 樹
図書会館長	平 井 克 典	南コミュニティセンター館長	上 埜 秀 樹
北コミュニティセンター館長	奥 田 好	体育振興課長	中 井 宏
教育指導課長補佐	井 上 廣	女性青少年課長補佐	吉 岡 秀 高
学校給食センター係長	佐 伯 敏 彦	書記	楠 下 崇 子
書記	村 田 充 弘		

7 その他の出席者

生駒市学校給食検討委員会委員長 小 松 茂

8 傍聴者 なし

午後 3 時 3 0 分開会

○中井委員長：ただ今から平成 1 9 年生駒市教育委員会第 1 2 回定例会を開催いたします。

~~~~~

○中井委員長：日程第 1、前回会議録の承認を議題といたします。  
会議録につきましては、別紙のとおり調製しておりますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、別紙のとおり調製することに決定いたしました。ご署名をお願いいたします。

《 署名 》

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第 2、本日の定例会の会期及び会議時間の決定を議題といたします。

私から本日の定例会の会期は本日一日とし、会議時間を本日午後 3 時 3 0 分から午後 5 時までとすることを提案いたしますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、第 1 2 回定例会の会期は本日一日とし、会議時間を午後 3 時 3 0 分から午後 5 時までとすることに決定いたしました。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第 3、諸般報告ですが、来月の行事予定について、各部庶務担当課長から報告を受けます。教育総務部について、教育総務課、峯島課長、お願いいたします。

《 峯島課長 報告 》

○中井委員長：生涯学習部について、生涯学習振興課、奥村課長、お願いいたします。

《 奥村課長 報告 》

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第 4、報告第 2 4 号「平成 1 9 年生駒市議会第 5 回(1 2 月)定例会提出議案の結果について」を議題といたします。

教育総務課、峯島課長から説明を受けます。

○峯島課長：平成 1 9 年生駒市議会第 5 回(1 2 月)定例会に提出いたしました議案の

審議経過及び結果について、生駒市教育委員会の権限に属する事務の一部委任及び臨時代理に関する規則第5条第1号の規定によりご報告いたします。

内容といたしましては、一般会計補正予算のうち、平成19年度予算の幼稚園費について新たに通園バス1台を購入するための増額補正に係るものでございます。

審議経過でございますが、平成19年12月10日に生駒市議会が開会されまして、諸議案を上程いたしましたところ、当議案については審議を委員会に付託されました。それを受けまして、平成19年12月14日に環境文教委員会が開かれ、審議していただいたところ、可決いただきました。その後、平成19年12月21日に議会が再開されまして、一般会計補正予算全体が原案のとおり可決されましたので、ご報告いたします。

○中井委員長：ただ今、ご報告いただきましたが、皆様から何か質問等ございませんか。

《 質疑なし 》

○中井委員長：それでは、本案につきましては、報告のとおり承認いたすことにご異議ございませんか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認めます。よって日程第4、報告第24号「平成19年生駒市議会第5回(12月)定例会提出議案の結果について」は、報告のとおり承認いたすことに決しました。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第5、報告第25号「平成20年4月教職員人事異動方針について」を議題といたします。

教育総務課、峯島課長から説明を受けます。

○峯島課長：日程第5、報告第25号「平成20年4月教職員人事異動方針について」、生駒市教育委員会の権限に属する事務の一部委任及び臨時代理に関する規則第5条第5号の規定により、ご報告いたします。

本案につきましては、去る11月30日開催の市町村教育長会議におきまして、奈良県教育委員会が示されました平成20年4月の教職員人事異動方針に伴うものでございます。

内容でございますが、昨年と同様となっておりますが、本文の朗読をもって代えさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

《 平成20年4月教職員人事異動方針 朗読 》

○峯島課長：以上でございますが、これら人事異動方針につきましては、12月7日開催の校園長会で既に各学校長に伝達しております。また、12月12日には全教職員への周知方を図っております。以上で報告を終わらせていただきます。

○中井委員長：ただ今、ご報告いただきましたが、皆様から何か質問等ございませんか。

《 質疑なし 》

○中井委員長：それでは、本案につきましては、報告のとおり承認いたすことにご異議ございませんか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認めます。よって日程第5、報告第25号、「平成20年4月教職員人事異動方針について」は、報告のとおり承認いたすことに決しました。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第6、報告第26号「生駒市学校給食検討委員会第1次報告について」を議題といたします。

学校給食センター、奥谷所長から報告を受けます。

○奥谷所長：日程第6、報告第26号「生駒市学校給食検討委員会第1次報告について」ご説明いたします。

本件につきましては、平成18年7月の教育委員会定例会で設置していただきました生駒市学校給食検討委員会におきまして、平成19年11月まで述べ7回にわたり委員会を開催され、慎重に調査・研究を重ねられた結果、所掌事務の一つであります「学校給食の更なる資質の向上及び運営方法に関する事」について、この度一定の方向性が見出されたことから、生駒市教育委員会の権限に属する事務の一部委任及び臨時代理に関する規則第5条第5号に基づき報告するものでございます。

なお、本日の報告につきましては、1次報告に至るまで委員会の運営にご尽力いただきました小松委員長にご出席をいただいておりますので、ご報告をお願いいたしておりますので、ご了承願います。

○中井委員長：それでは小松委員長お願いいたします。

○小松委員長：生駒市学校給食検討委員会委員長の小松でございます。ただ今から、本検討委員会の第1次報告をいたします。

本検討委員会は、生駒市の学校給食をより効果的かつ効率的に実施するとともに、学校給食の安全性と食育の充実を図るなど、将来にわたる学校給食のあり方について検討すべく、平成18年11月に、生駒市教育委員会から調査・研究の要請を受け、所掌事

務の一つである「学校給食の更なる資質の向上及び運営方法に関すること」について、11人の委員により、これまでに7回にわたり検討を重ねてまいりました。

現在、生駒市の学校給食は、共同調理場方式で実施されていますが、給食センターは、昭和57年に稼働後、25年が経過しており、施設の改修や機器の更新など、財政負担の増加が懸念され、早急に長期的な施設整備の方向性を見出す必要があると考えられます。

そのため、その運営方法として「自校方式」、「共同調理場方式」、「3ブロック方式」について、施設設備等のハード面及び食育等のソフト面などあらゆる視点から比較検討を行い、その後、各委員によるそれぞれの運営方法への評価を基に本報告書を取りまとめました。

その結果、食育等のソフト面に関しては、「自校方式」の学校給食が、享受する子どもたちにとって理想的であり、そのことは全委員が承知するところでございます。

しかし、実現化にはあまりにも多くの課題があることから、「自校方式」と「共同調理場方式」のメリットを備えつつ、財政的、人的、整備期間の短期化などの実現性から判断し、全会一致で現時点においては、将来的に最適な運営方法として、「3ブロック方式」という結論に達しました。

また、「3ブロック方式」による学校給食が実現化されるまでの間については、現共同調理場方式で課題とされた問題点について、速やかな改善方策が講じられるように、提言としてあわせて報告させていただきました。以上で報告を終わります。

○中井委員長：ただ今、ご報告いただきましたが、皆様から何か質問等ございませんか。

○中田委員：私個人といたしましても、2ブロックか3ブロック方式が妥当だと考えておりました。長期にあたり検討していただきありがとうございました。

○村田委員：当初、自校方式が望ましいとする委員さんが大半だったと思いますが、諸事情を考慮してブロック方式という結論を出していただきました。私も委員皆様のご意見に賛成です。食育等の問題もありますが、ブロック方式がうまく活かされる形で取り組んでいただければと思います。ありがとうございました。

○早川教育長：食育を推進する上で、給食の果たす役割がどうあるべきかという観点から真剣に話し合われたことが伝わってきました。私も検討委員会の会議に出席させていただきましたが、細やかに、また、それぞれの立場から真剣な議論がなされており、こうした素晴らしい会議を続けてこられた結果、現実に実行できるより良い方向に結論がたどり着いたと考えております。ありがとうございました。

○中井委員長：何かご苦勞された点はございますか。

○小松委員長：昨年11月に検討委員会が立ち上がった際、意見が交錯し意見の取りまとめができるのかと懸念しました。しかし、その後の議論のなかで、それぞれの立場の違いを尊重し合い、課題・問題・解決策を率直に議論した結果、全会一致という結論を得ることをできました。このような第1次報告ができましたこと、私も、検討委員会委員長として、大変嬉しく思っております。また、本日、教育委員の皆様からいただいたご意見、ご感想も嬉しく存じます。

○中井委員長：それでは、本案につきましては、報告のとおり承認いたすことにご異議ございませんか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認めます。よって日程第6、報告第26号「生駒市学校給食検討委員会第1次報告について」は、報告のとおり承認いたすことに決しました。

今回の報告につきましては、様々な観点から各々真剣に、また、単なる理想論ではなく、現状を踏まえ将来を見据えながらおまとめいただきまして、ありがとうございました。ご苦勞をおかけしたと思いますが、教育委員会を代表しお礼申し上げます。引き続き最終報告に向け、今後ともよろしく願います。

○小松委員長：ありがたいお言葉ありがとうございました。引き続き、最終報告に向けて力いっぱい頑張りますので、よろしく願います。

~~~~~

○中井委員長：他にございませんか。

それでは、これにて閉会いたします。

午後4時10分 閉会